

運動玩具遊びと環境

トランポリンとガムテープ

テーマ設定理由

散歩に出かけ、日々の体力作りの向上に努める登園の特徴を活かし、「遊びと環境」をテーマと設定する。チャレンジしようとする気持ちを引き出し、ジャンプ・投げるを通してさまざまな動きや遊びを経験する。

問いを考える

トランポリンという道具が身体を動かすという目的だけではなく、子ども達の発想により、遊びを発展させるツールとしてどのように使用できるか観察する

活動期間

令和6年7月～令和7年3月

対象クラス

1歳児 8名 2歳児 9名



はしごの下に入って足を持ち上げ、「見てみて～、おさるさん」だよ。と遊びを無限に広げる子どもたち

環境をデザインする

トランポリン・ボール・マット・台・ガムテープ

トランポリンとボールとガムテープ

～ガムテープを壁に渡して貼り、ボールをくっつける～



「先生、テープが上すぎてちょっとしかくっつかないよ。トランポリンでジャンプして投げてもいい？」「高いところ（台）なら届くかな？」「よし、やってみよう！！」



「なんで？ どうして？ テープにつけるボールが近づいてるの？」
「ボールがたくさんついたからなのかな？」「もっとボールを投げてつけてみよう！！」
重みでテープが弛み、子どもたちの声が弾んできた



色とりどりのカラーボールを寝転んで見上げると、「クリスマスのピカピカみたいだね。」と。季節がクリスマス直前だったので、他のお友達も「うちにも（ピカピカ）あるよ。」と会話が弾んでいました。クリスマスの飾りが運動遊びで作れるとは！！子どもたちの活動を通して大発見をしました。

どの遊びもお片付けの時間になると「面白かった～」「先生今度はいつするの～」と、満足感と達成感でいっぱいの子ども達でした。また遊ぼうね。